おおばやし　あや

Well-beingアントレプレナー（フィンランド・日本）

- 講師/ファシリテーター/研究・開発者
- フィンランド国家認定ソーシャルワーカー
- エンカウンターアート* インストラクター

SAI -social change and inclusion- (Finland/Japan) 代表

特色

SAIの主な事業は、主に社会人・組織向けに"コミュニケーション・クリエイティビティ・ウェルビーイング（より良く生きる）"向上を目的としたツール開発・販売と、ワークショップや研修などの実践プログラムの提供です。

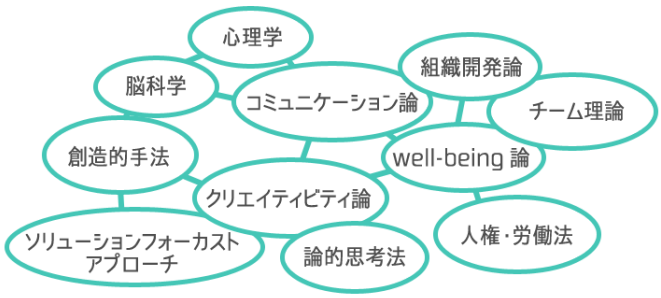
実践プログラムでは、自社開発のコミュニケーションツールCx3（シースリー）シリーズや、絵・音楽・ゲームなどを用いたユニークな創造的エクササイズを多く取り入れています。感性や創造力を刺激することで、楽しく心に負担のかからない形で各々の個性、ユニークさを引き出し、お互いにその多様性を受け容れながらコミュニケーション取ることで、信頼関係を構築する所からワークが始まります。

個人を尊重する社会福祉的視点も持ちつつ、組織の本分である価値創造との両立を重視し、人も組織もwin-winとなる「**個と全を活かす**」を目指すことがSAIのサービスの大きな特徴です。

日本ではあまり知られていない画期的なメソッドを多く取り入れ、フィンランドでの学びと実践および両国での社会人経験を基に、論理的思考と創造的思考、ゆたかな理論と身にしみる実践、合理性と感性の刺激…といったバランスの取れた内容で、頭で納得するだけでなく、直感、体感でも様々な気づきを得て頂けるのが特徴です。また、参加者の個性を引き出し様々な化学反応が起きるため、その時その場でしか起こらない生のドラマを楽しみながら体験いただけます。

集団の目的のために個人が犠牲になるのではなく、一人ひとりの人生を含むより良い在り方（well-being）をしっかりと問い、そこから当事者の方々が自発的協働的に考え、目指す組織改革やチームビルディング、生産性の向上などに取り組み、人も組織も相乗的により良い状態になってゆくこと、将来的には講師のような外部の人間に頼らない、workers-centred（自分たちで考え、実行する）の改善・改革を継続的に実現していただくことを目指しています。

バランスのとれたコンテンツ
（日本語/英語にて対応可能）



様々な理論・方法論を基に、
ご依頼の目的に合わせプログラムを組んでいます

ご依頼の例

実際に頂いた、ワークショップ/研修のご依頼の一例です。これまで企業・NPO・大学などよりご依頼を頂戴しております。
時間・内容とも広くご要望にお応えできますが、ご依頼主さまの目的が明確であるほど、より高い効果がみられます。

国際プロジェクト立ち上げに、目標を共に見すえ団結力が生まれるチームビルディングをしてほしい	信頼関係構築のための自社ツールによるコミュニケーションワークの後、チーム理論及び企画のゴールを全員で共有
既に実績のあるNPOで、更なる成長のためメンバーが絵物語だけでなく実際に自主行動できるワークを	組織全体および自分と組織との関係性を図としてとらえ、組織論を取り入れながら議論、特殊なメソッドを使い最終ゴールから今すぐ行動できることまでを各々可視化して共有
異業種交流で、良いコミュニケーションが創造力アップに繋がることがわかる楽しいエクササイズを	創造的エクササイズ、コミュニケーションワークを十分に取り良好な関係を築いた後、特殊なメソッドを用い直感に従いながらチームでひとつの大きな絵を短時間で作り上げる

*エンカウンターアート→日本で生まれフィンランドで発展している、五感を使い脳を活性化して行う、癒しやコミュニケーション、エンパワーメント目的のアート手法です。

Cx3BOOSTER®

Cx3BOOSTER®（シースリーブースター）は、自然な自己表現と、傾聴・尊重・受容を促すロールプレイを通して「協働的・創造的チーム」を作ることを目指す、新しいタイプのコミュニケーションツールです。コミュニケーションの不和は個人・組織に様々な問題を引き起こすことから、個人のwell-beingと、それによりもたらされる組織の成果向上…個と全を活かすをコンセプトに、様々な理論を取り入れつつ、おおばやしによりフィンランドで約3年をかけて開発されました。 詳しくは→webサイト
SAIのワークショップではほぼ必ず使用されるほか、現在日本では、日本語版を企業、NPO、大学、地方自治体およびプロのコーチの方に様々な用途にてお使い頂き、好評を頂戴しております。

略歴

日本で造形美術を学び、IT関連企業でデザイナー、プロジェクトマネージャーとして勤務する中で、うつ病を始め心身の不調が多く見られる社内のコミュニケーション改善に取り組み、苦戦。大切な仲間が病んだり会社を去ったりしなければならない辛さを忘れられず、「人はひとりでできないことを成すために会社を作るのに、なぜ人といることでこんなに苦しむのだろう？」「本来は人も組織も必ず共栄共存できるはず」「職場で苦しむ人の心を少しでも軽くして生きてもらいたい」は今もなお取り組み続けている大きなテーマである。

業務の傍ら、多文化バックグラウンドを持つ子どもの学習支援などを経て、広義での「より良い社会とは何か？」「人が苦しまず自分らしく生き共存していくためには？」を知るために退職、フィンランド ラウレア応用科学大学ソーシャルサービス学科に入学、2016年卒業。

5年間滞在したフィンランドでは、福祉全般や教育、カウンセリング、グループワーク等を学ぶ。特にアート制作や音楽、演劇などクリエイティブな要素を媒介にした、心に負担が少なく効果の高い自己表現法の癒し効果、エンパワーメント、コミュニケーション向上の方法論「クリエイティブメソッズ」に大きく着目し、研究を進める。

多様化した苦しみを抱える現代人の"well-being"（より良く生きる）の実現のため、 在学中に研究開発に励み、2013年にエスポー市にて「人が、自分の持つ才能や魅力、創造性に気づき、より豊かに力強く生きられる」ことをテーマに、NPO「I.L.O.」を設立、2015年にコミュニケーションツール「Cx3BOOSTER®」販売と"Communication, Creativity, Well-being"向上のためのプログラム提供を柱とした組織向け事業「SAI -social change and inclusion-」を開始。フィンランド滞在中は邦人向けに癒しのアートプログラム提供や、現地の企業にてwell-beingコミュニケーション体験や生産性向上のための研修、ワークショップを行う。

またフィンランドで4年にわたる多文化児童・生徒への学習指導経験から、主に中学生向けに「個性を活かす」「落ちこぼれを作らない」「自分の頭で考える」ためのマインドマップやアートワーク、論理的/創造的思考法などを使ったstudent-centred（生徒中心）のユニークな授業形式を作り上げ、楽しく、自ら考えて学べ、気づきや自己成長にもつながると国内外で好評を得る。

断続的に来日していたが、2016年秋より期間限定で日本へ拠点を移し、苦しむことの多い社会人がより幸せに意義をもって働けるための「個と全を活かす」自己発展と組織開発の研究を続ける。

社会福祉的視点と組織の生産性向上の両立を重視し、各種ツール開発のほか、状態や目的の可視化、論理的および創造的思考、理論と実践、合理性と感性の刺激をバランス良く取り入れたオーダーメイドのワークショップや研修を企業、NPO、大学にて提供。「納得でき、気づきをもって非常に楽しく学べる」と口コミで日本各地にクライアントを増やしている。

「上手に描かなくても いいアート」フィンランド

Cx3BOOSTER®を使った「Well-being コミュニケーション」ワークショップ 仙台

チームビルディングを可視化できる集団アートワーク 富士ゼロックス様にて

創造的チームワーク体験 慶応大学 商学部にて

実績

- 東京 IT関連会社…社内交流活性化のため
- 東京 メディア制作会社…社内のチームワーク向上のため
- 東京 国際交流プロジェクト…チームビルディングのため
- 東京 外資系製造…社内コミュニケーション改善のため
- 愛知 精密機械製造…well-being、働き方のヒントのため
- 三重 NPO…異業種交流、新しい学びのため
- 宮城 社労士事務所…顧客への有意義な体験のため
- 宮城 NPO…実際的な組織発展のヒントのため
- フィンランド ソフトウェア開発会社…社内異文化交流のため
- 欧州 航空会社…全体と個人の業務を把握する研修として

など…

お申込み

別ファイルのワークショップ専用お申込みフォーム（docxファイル 料金表付）をご利用になりメール送信頂くか、
ウェブサイト http://s-a-i.fi/ja/ 内のお問い合わせフォームよりお願いいたします。追ってご連絡をさせて頂きます。

SAI -social change and inclusion- Espoo, Finland (2674863-1) SAI Japan 埼玉県所沢市東狭山ヶ丘1-36-19 501